

# 京都SDGsパートナー登録証



井上定株式会社 京都店は、  
SDGs、CO<sub>2</sub>ゼロに  
取り組むことを宣言します。

## ●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

井上定株式会社京都店は、京都の“住み続けられるまちづくり”に貢献するため、外構、内・外装の専門商社として、「社会の公器としての事業」を社是に掲げ、建材・外構事業を中心に、地域密着型のビジネスを展開しています。地域の特性に合わせた営業・施工を行うことで、地域住民が暮らしやすい環境づくりを目指します。

## ●SDGsに関する重点的な取組●

【経済】当社は、環境に配慮したエクステリア製品の販売を通じて、売上増加を目指すことで、地域経済の活性化に貢献します。特に、再配達削減によるCO<sub>2</sub>排出量の削減に役立つ『宅配ボックス』や、プラスチック廃材を再利用した製品の販売により、環境意識の高い顧客を獲得でき、今後も継続的な会社の成長を目指します。

【社会】安全とワーク・ライフ・バランスの観点から、業界全体の問題でもある、労働環境の整備に継続的に取り組みます。半期ごとに安全・衛生面の評価と計画を実施するとともに、ノー残業デーの設定、アンバーサラー休暇、リフレッシュ休暇、有給休暇の計画付与などを通して、従業員が安心して働き続けられる職場づくりを目指します。

【環境】つくる側としての責任を持ち、段ボールやコンクリートガラなど、現場で発生する廃棄物を分別、そして、適切な処理業者へ回収を依頼し、正しく処理することで、リサイクルを推進し、環境負荷の低減につなげます。社内でも、省エネや節水、エコドライブ、食品ロス削減等を呼びかけ、ひとりひとりできることから取り組みます。

## ●文化や地域活動に関する重点的な取組●

地域密着型企业として、京都の地域特性に合わせた営業活動の展開を心がけています。京都の伝統的な町家をイメージした竹垣等の和風エクステリア製品を提案し、魅力的な街並みを創出することで、地域住民が快適に暮らせるまちづくりに貢献します。

※ 記載の取組内容やその効果、登録者自体を保証するものではありません。

登録番号 00513

井上定株式会社 京都店

登録期間 2024年11月15日 ~ 2026年11月14日



京都超SDGs  
コンソーシアム



京都市  
CITY OF KYOTO

京都SDGsパートナー制度は、オール京都でSDGsを推進する「きょうとSDGsネットワーク」を構成する制度の一つです。SDGsの社会実装を目指す産学公連携組織「京都超SDGsコンソーシアム」と京都市が連携し、実施しています。

